令和６年度　第1回　事業評価監視委員会　審議案件一覧（道路事業：再評価）

資料1

資料番号	審議区分	県名	事業名	前回評価年度 【 】は、前回評価時に費用便益分析を省略した事業 今回の再評価理由 ※１	車線数	開通予定 （R6.8時点）	事業延長の変化 （ ）内は開通済み延長（R6予定含む）		全体事業費の変化		計画交通量の変化 注）上段は一体評価で算出した値、 下段（ ）内は個別事業毎に算出した値		費用便益比の変化 注）上段は一体評価で算出した値、 下段（ ）内は個別事業毎に算出した値 【 】内は社会的割引率				対応方針（原案）	県知事意見
							前回	今回	前回	今回 【 】は前回との差	前回	今回 【 】は前回との差	全体		残事業			
													前回	今回	前回	今回		
1 （資料3-1）	重点	福島	一般国道４９号 北好間改良	R2 【－】 ⑥	2	未定	約2.2km （0km）	約2.2km （0km）	50 億円	90 億円 【＋40億（80%）】 ○縦断計画の変更 ○残土処理計画の変更 ○物価上昇による増	10,600台/日 ■推計：H22OD	11,000台/日 【+400台/日】 最新ODへの見直し等 ■推計：H27OD	【4%】 1.1	1.1	2.0	1.9	事業継続	事業継続
													【2%】 －	※1.6	－	※2.6		
													【1%】 －	※2.0	－	※3.1		
2 （資料4-1）	要点	青森	下北半島縦貫道路 一般国道４号 野辺地七戸道路	R3 【－】 ①	2	未定	約7.1km （0km）	約7.1km （0km）	290 億円	290 億円 【－】 ○設計未了のため、次回以降の再評価で事業費を精査。	7,800台/日 （15,500台/日） ■推計：H27OD	7,800台/日 （15,600台/日） 【-】 【+100台/日】 ネットワーク条件の変化等 ■推計：H27OD	【4%】 1.2 （1.3）	1.1 （1.4）	－	2.1 （1.5）	事業継続	事業継続
													【2%】 －	※1.5 ※(2.0)	－	※2.9 ※(2.1)		
													【1%】 －	※1.8 ※(2.5)	－	※3.4 ※(2.5)		
3 （資料4-2）	要点	岩手	一般国道４号 盛岡南道路	R3 【－】 ①	4	未定	約7.4km （0km）	約7.4km （0km）	380 億円	380 億円 【－】 ○設計未了のため、次回以降の再評価で事業費を精査。	39,100台/日 ■推計：H27OD	37,900台/日 【－1,200台/日】 ネットワーク条件の変化等 ■推計：H27OD	【4%】 2.4	2.3	－	2.4	事業継続	事業継続
													【2%】 －	※3.6	－	※3.7		
													【1%】 －	※4.7	－	※4.7		
4 （資料4-3）	要点	山形	一般国道112号 山形中山道路	R1 【－】 ②	2	未定	約7.4km （0km）	約7.4km （0km）	250 億円	250 億円 【－】 ○設計未了のため、次回以降の再評価で事業費を精査。	20,200台/日 ■推計：H22OD	20,200台/日 【－】 ■推計：H27OD	【4%】 1.6	2.1	－	2.3	事業継続	事業継続
													【2%】 －	※2.9	－	※3.1		
													【1%】 －	※3.5	－	※3.7		

※１：再評価理由（評価対象とする基準）
①：事業採択後３年間が経過した時点で未着工の事業
②：事業採択後５年間が経過した時点で継続中の事業
③：準備・計画段階で３年間が経過している事業
④：再評価実施後５年間が経過している事業
⑤：再評価実施後３年間が経過した時点で未着工の事業
⑥：社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要性が生じた事業

※：比較のために参考とすべき値として設定した社会的割引率で算定したB/C